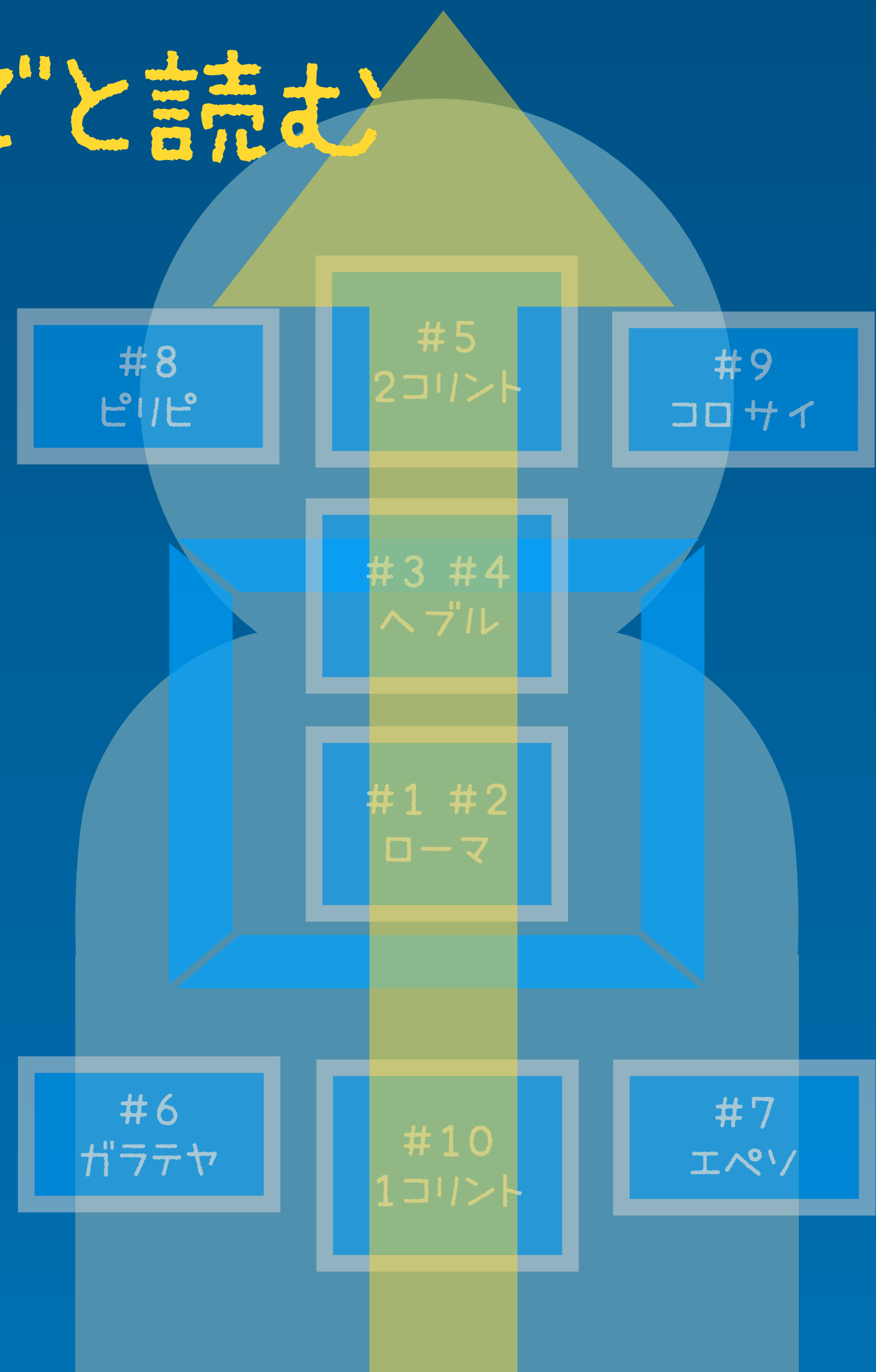


#35 ピレモンをまるごと読む

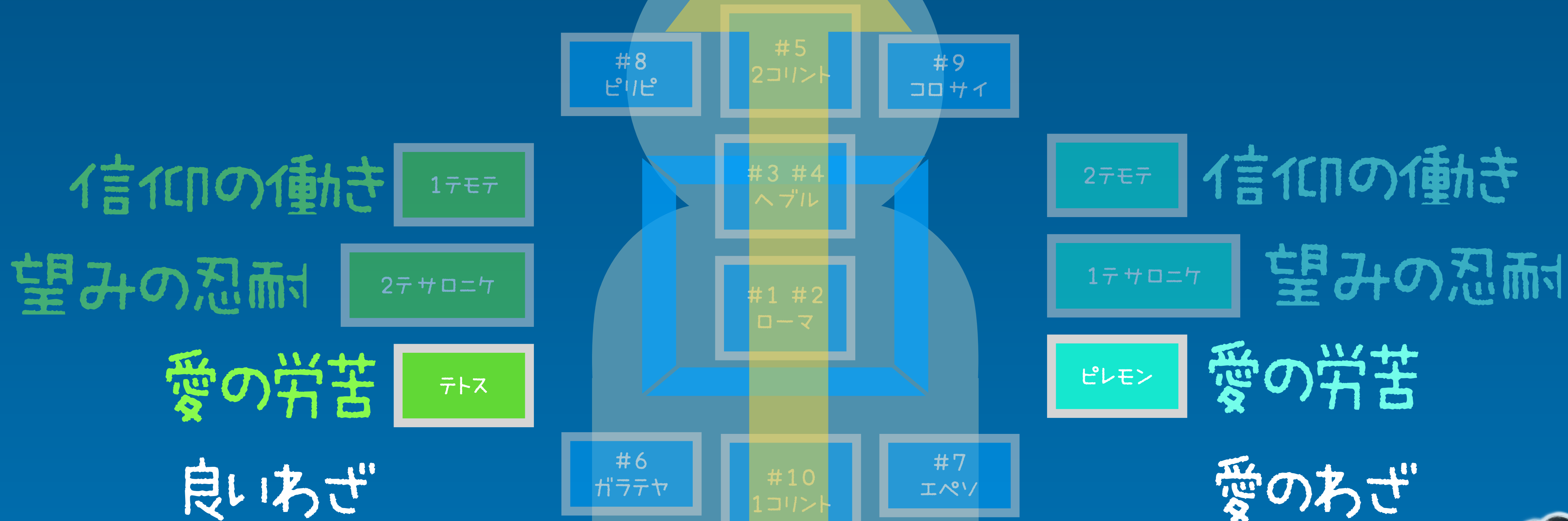


信仰の働き **1テモテ**
望みの忍耐 **2テサロニケ**
愛の労苦 **テトス**

2テモテ 信仰の働き
1テサロニケ 望みの忍耐
ピレモン 愛の労苦



#35 ピレモンをまるごと読む



#35 ピレモンをまるごと読む

ピレモンと女奴隷オネシモ

逃げた女奴隷：オネシモ（役に立つ者）

主人：ピレモン（愛する者）

“姉妹アッピア、私たちの戦友アルキポ、
ならびに、あなたの家にある教会へ。”



#35 ピレモンをまるごと読む

コロサイ人への手紙とのつながり

アルキポ、エパフラス、マルコ、

アリストアルコス、デマス、ルカ

“あなたがたの仲間の一人で、

忠実な、愛する兄弟オネシモ”



#35 ピレモンをまるごと読む

パウロの小アジアでの働き

“これが二年続いたので、アジアに住む人々はみな、ユダヤ人もギリシア人も主のことばを聞いた。” 使徒の働き19:10



#35 ピレモンをまるごと読む

パウロからの手紙 エペソ、コロサイ

“愛する兄弟、主にある忠実な奉仕者であるティキコが”すべてを知らせます。” エペソ6:21

“私の様子はすべて、愛する兄弟、忠実な奉仕者、主にある同労のしもべであるティキコが、あなたがたに知らせます。” コロサイ4:7



#35 ピレモンをまるごと読む

パウロからの手紙 エペソ、コロサイ

“愛する兄弟、主にある忠実な奉仕者であるティキコが”すべてを知らせます。” エペソ6:21

“私の様子はすべて、愛する兄弟、忠実な奉仕者、主にある同労のしもべであるティキコが、あなたがたに知らせます。” コロサイ4:7

“また彼は、あなたがたの仲間の一人で、忠実な、愛する兄弟オネシモと一緒にいきます。この二人が”こちらの様子をすべて知らせます。” コロサイ4:9



#35 ピレモンをまるごと読む

パウロが"ピレモンに願う

"あなたが、あなた自身のことでも私にもっと負債があることは、言わないことにします。"

ピレモン19節

"私はあなたの従順を確信して書いています。私が言う以上のことまで、あなたはしてくださると、分かっています。"

ピレモン21節



#35 ピレモンをまるごと読む

キリスト・イエスの囚人

“あなたがた異邦人のために、私パウロはキリスト・イエスの囚人となっています。” エペソ3:1



#35 ピレモンをまるごと読む

キリスト・イエスの囚人

“あなたがた異邦人のために、私パウロはキリスト・イエスの囚人となっています。” エペソ3:1

“キリスト・イエスの囚人パウロと兄弟テモテから” ピレモン1節

“キリスト・イエスにあって私とともに囚人となっているエパfrasが、あなたによろしくと言っています。” ピレモン23節



#35 ピレモンをまるごと読む

兄弟の負債を赦す

“私たちの負い目をお赦してください。私たちも、私たちに負い目のある人たちを赦します。” マタイ6:12

“もし人の過ちを赦すなら、あなたがたの天の父もあなたがたを赦してください。” マタイ6:14

“私たちのすべての背きを赦し、私たちに不利な、様々な規定で私たちを責め立てている債務証書が無効にし、それを十字架に釘付けにして取り除いてくださいました。” コロサイ 2:13-14



#35 ピレモンをまるごと読む

女奴隷と自由人

“主にあって召された女奴隷は、主に属する自由人であり、同じように自由人も、召された者はキリストに属する女奴隷だからです。あなたがたは、代価を払って買い取られたのです。”

コリント人への手紙 第一 7章20～23節



#35 ピレモンをまるごと読む

律法の中での女奴隷と負債

“あなたは、エジプトの土で女奴隷であったこと、そして、あなたの神、主があなたをあなたがたない出されたことを覚えていなければならぬ。” 申命記15:15



#35 ピレモンをまるごとと読む

恵みの年

「主の霊があたしの上にある。貧しい人に良い知らせを伝えるため、主はあたしに油を注ぎ、あたしを遣わされた。捕らわれ人には解放を、目の見えない人には目の開かれることを告げ、虐げられている人を自由の身とし、主の恵みの年を告げるために。」ルカ 4:17-19



#35 ピレモンをまるごと読む

パウロは愛する子を教会に送る

- テモテをエペソに送る、テトスをクレタに送る
 - オネシモをピレモンに送り返す
- 愛のあざの模範、主にある和解決



#35 ピレモンをまるごと読む

パウロは愛する子を教会に送る

- テモテをエペソに送る、テトスをクレタに送る
- オネシモをピレモンに送り返す

愛のあざの模範、主にある和解

“だれに対しても、何の借りもあってはいけません。
ただし、互いに愛し合うことは別です。” ローマ13:8

